

法務委員会 質問要旨

2015年6月9日
民主党 階 猛

1. GPS捜査について（国家公安委員長、法務副大臣）
 - ① 捜査手法の問題点
 - ② 通信傍受との共通性
 - ③ 立法のあり方
2. 取調べの録音・録画の対象事件を限定することの合憲性に関する前回の答弁につき再質問（内閣法制局長官）
3. 取調べ監督制度の実効性（国家公安委員長）
4. 取調べの録音・録画義務の刑事訴訟法上の位置付け（法務大臣）
5. 録音・録画義務の例外規定の広汎性と恣意的解釈の危険性（法務大臣）
6. 全過程の録音・録画義務に違反した場合の制裁（法務大臣）
7. 身柄拘束されていない被疑者、参考人の取調べにおける録音・録画の必要性（法務大臣）
8. その他取調べの録音・録画に関する政府答弁に関して（法務大臣）